

うさぎぐみ

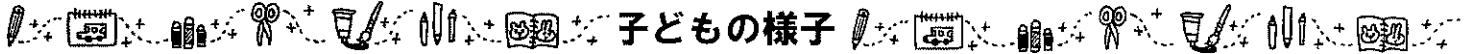
だより



応其こども園

2024年2月29日

木の芽月とも言われる2月。園庭の木々も寒さや暑さに耐えながら芽吹き始めています。最近、日中の寒暖差が大きかったり、寒かったり、暑かったり目まぐるしく変わる天気の中ですが、室内だけではなく、戸外で元気いっぱい体を動かす時間も設けています。入室時の手洗いやうがい、室内の換気・加湿など、かぜに負けず元気に過ごせるように心がけていきたいと思ひます。



子どもの様子

給食を食べ終わってから、自分で片づけをしています。最初はトレーが傾いて、お皿が落ちたりしていましたが、最近、トレーの持ち方もしっかりと持てるようになり、お皿を落とさなくなりました。トレーを置いて、お椀やお皿を片付けます。同じ形のところに重ねるのですが、少し食べ残しがあると、その上に置けない子がいて、ちょっと困っていると、他の子が「せんせい、これ」と言って教えてくれます。自分だけでなく、だんだんと周りが見えてきているようです。

友だちとの関係も変化が見られるようになってきました。1人ひとりで遊ぶことが多かったのですが、“ともだち”を意識し始めているようです。「一緒にしたい」「〇〇ちゃん(くん)とあそびたい」「先生と一緒にしたい」と色んな気持ちが芽生えてきている子どもたちです。少しずつ、出来るところから頑張っています。

《オニがやってきた》



「オニは～そと!」。幼児クラスの子もたちがオニを追いかける姿を見つめるうさぎ組さん。するとオニがこちらに…!

必死に豆をぶつけようと投げますが、握った手から豆がポロリ…。すぐさま自分も!と立ち向かう子、目を見開いたまま固まる子、保育者につかまりながらも興味津々な子など、さまざまでした。泣いてしまう子もいましたが、オニ役の大人がチラリと顔を見せると安心した表情に。うさぎ組の子どもたちも、節分の行事を体感することが出来ました。

今月の歌・手あそび

- ・うれしいひなまつり
- ・はるがきた
- ・ポンポンと春が来た
などを歌います。

《ひなまつり》

3月3日は桃の節句「ひな祭り」です。女の子がいるご家庭ではおひなさまを飾り、お祝いを予定している方も多いのではないのでしょうか?

ひな祭りの日、どんなメニューを考えていますか?ちらしずしや太巻き、はまぐりのお吸い物、菜の花のお浸しなど、どれも日本ならではの行事食ですね。

ご家庭の行事食もぜひ教えてくださいね。

